

Life newspaper

笑顔の輪が広がるように

猛暑襲来

連日の猛暑日に熱中症対策を呼びかけ



松江气象台は連日、高温注意報を連発し熱中症などの注意を呼びかけている。エアコンを上手に使い、水分をこまめにとること（喉が渇いていない時でも）を心がける。特に子供や高齢者には家族の注意喚起が必要だと呼びかけている。

らいふ菜園ついに！

犬谷施設長男泣き。

ついにこの時が来た。毎朝、雨の日も風の日も休みの時にも水やりをして手塩にかけて育てたカボチャがいよいよ収穫の時を迎えた。「この時を迎えられて感無量です。皆さんの協力があったからこそ、僕一人ではとてもできてません、すべての人に感謝したい」と心にもない事を呟いた犬谷施設長。さあ皆さんでいただきます。



大・中・小と育ったカボチャ。そのほかにもスイカ・ナス・トマト・メロン、沢山の野菜が収穫を迎えます。

訪問入浴サービスで心も体もリフレッシュ！

らいふ嫁島では訪問入浴サービスを上手に活用し利用者サービスを提供していると言うことなので取材してみた。施設利用者の介護度は2〜5。介護職員が一人で入浴介助できる介護度は人それぞれではあるが5に近づくほど困難になる。利用者にも、介護職員にも負担になりかねない。そこで、訪問入浴の登場である。訪問入浴とは、自宅の浴槽に一人で入ることが困難な方や、入浴介助の負担が大きく、定期的に入浴を行うことが難しい方に、ご自分の家でゆつくりと入浴をしてみようサービスだ。オペレーターの日野さんは「看護師・ヘルパー・オペレーターの3人でサービスを提供しています。歩行困難な利用者さんも安心して入浴できるのでとても喜んでもらっています。」また、「家族さんの喜んでる姿を見ると、よし！次も頑張ろう！って自然に力が湧いてくるんですよ」と、いかにも介護マニユアル本に載っているようなセリフでやり甲斐を語ってくれました。スタッフ全員テキパキと動き優しく接する姿はカッコイとおもった。そして何よりも笑顔が印象的でいい仕事してるなと感心しっぱなしであった。今回取材協力いただいたのは（株）会社 松江にゅーよく 松江市西川津町267 415 電話 085216010828

イトウー。

らいふ嫁島にはカリスマ美容師「イトウー」がいるという情報が読者から寄せられるので早速取材に伺った。【性別 男 年齢 34歳 身長180cm 体重78kg 性格 真面目で優しい】

介護の仕事について「利用者さんとの関わりに楽しさ、面白さ、やり甲斐を感じている」と言うイトウー。「入居者の髪をいつも綺麗にしてくれて感心している。感謝しかない」と犬谷施設長。腕もさることながら人間性もカリスマのようだ。*デイサービスご利用の方も要予約でご利用になれます。詳細は電話 085216110828



スイカ割り大会盛大に！

目隠し無しの新ルール大反響

この程らいふ嫁島で行われたスイカ割り大会で新ルールが適用された。通常のスイカ割りは目隠しをし、3〜5回回って方向感覚を失ってから行うのが通常のルールだが、今大会ではなんと、そのルールが撤廃され、目の前にあるスイカをそのまま割るといふ斬新な新ルールが適用された。これには選手も驚きを隠せない様子。新ルールの適用により今大会は予想以上に盛り上がりを見せた。



(中) 新ルールに気合の入るS木選手と指示を与え様子を伺う選手兼監督のS沼選手。(右) 山中コーチと慎重に距離を測るT和選手。

見事にスイカをカチ割るS木選手。お見事です。

第2回らいふフェス盛大に開催！

過去最大の来場者で大盛況

8月24日(土) 第2回らいふフェスがよく晴れた夏空の下盛大に開催された。施設利用者の家族さんが多く訪れ普段と違う雰囲気の中で最後の夏を楽しんだ。また普段見られない職員の姿にも触れより親しみを感じた模様。会場では焼きそば・焼き鳥・らいふ菜園の焼き野菜・サザエの壺焼き・秋刀魚の塩焼き・岩のりのおにぎり・流しそうめんなどボランティア職員が沢山の食材でもって・な・し。来年はさらにボリュームアップしてもてなしたいと土江看護師も意気込んだ。



(右上) 自分は作ってないのに、いかにも僕が作りましたと自慢げに写真に写る土江看護師。

(中上) 利用者さんと家族さん...普段と違う雰囲気を楽しんでいます。

(左上) 風船釣りに挑戦...なかなか難しい。

(右下) そうめん流し用に立派な竹を朝早くから運んで頂いた前原介護福祉士の父に感謝です。

(左下・中下) 子供達は流しそうめん到大興奮。

時にはカフェスタイルで

穏やかな時間が流れる午後3時... 天気の良い日は庭に出てティータム。外の空気が匂いを感じてスイーツとともに季節も味わいました。近くにお越しの際は気軽に立ち寄ってコーヒーでもいかがでしょう。

